

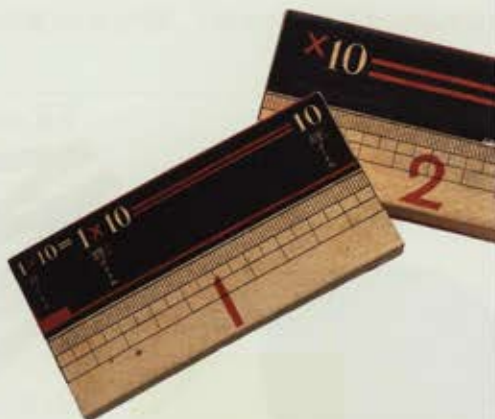
# はか 計る・量る・測る

## — 度量衡の歴史展 —

平成19年 7月21日(土)~9月9日(日)

# 度

ど



約85年前に大阪で作られた学習教材

### 講演会

場所:1階ホール

時間:午後2時~午後3時30分  
(受付は午後1時から)

1 7月29日(日)

「秤がくれた心のバランス」  
秤屋健蔵(秤乃館館長)

2 8月12日(日)

「発掘された度量衡」  
江浦 洋(当館学芸課長)



約400年前に使われていた枡

# 量

りょう

### 暮らしと計量

大阪府計量検定所共催企画

#### 特設展示

「生活の中の計量制度と計量器」  
場所:2階特別展示室前

#### 検査・健康コーナー & 計量クイズコーナー

- ◆ 体温計・体重計・キッチンスケールの無料診断コーナー
- ◆ 最新健康測定具のデモコーナー
- ◆ さて、何グラム?

場所:1階サロン

日時:7月28日(土)・7月29日(日)・8月4日(土)  
8月5日(日)・8月11日(土)・8月12日(日)  
午前10時~午後4時30分

★クイズに正解すると景品がもらえるよ!

### ワークショップ

「棒はかりを作ろう!」

場所:地階セミナールーム

日時:7月28日(土)・8月4日(土)

8月11日(土)

午後2時~午後3時30分

定員:30名(当日先着順)

参加費:無料

当日は計量の専門員がていねいに指導します。



約120年前にイギリスで作られた秤

# 衡

こう



大阪府立弥生文化博物館

このチラシをご持参の方は団体割引料金でご入館いただけます。受付までお申し出ください。



# はか 計る・量る・測る 一度量衡の歴史展



大坂城跡から出土した鱷形分銅  
(安土桃山時代)

長さや質量、面積や体積、「ものをはかる」という行為は、現代に生きる我々にとって日常生活と切っても切り離せないものとなっています。

長崎県壱岐市の原の辻遺跡からは、青銅製の錘「權」が出土しています。この錘は秤秤に用いられたとも考えられ、計量技術も弥生時代に伝わっていたのかもしれませんが、古代以降では、平城京跡などから、物指や錘、杵などが出土しており、計量の歴史を考えるうえで考古学の成果は非常に重要な位置を占めています。

今回の展示では、大阪を中心とした計量に関連する出土品を展示するほか、三重県四日市市に所在する秤乃館が所蔵する実物を地域や時期を越えて幅広く紹介します。また、大阪府計量検定所の全面的な協力を得て、現代に息づく暮らしの中の計量器についても解説します。



動物の形をした分銅  
(タイ・インドネシア)

大坂城跡から出土した物指  
(安土桃山時代)

完全な形で出土した1尺の物指。1寸ごとに目盛が刻まれている。



土地の測量などに用いられた巻尺。

間縄巻尺 (明治時代)



折尺 (昭和時代)



現在も用いられている折尺。尺の目盛も刻まれている。

「度」は、長さをはかる道具、ものさしやメジャーなど。

# 度



紀州藩枰 (江戸時代)  
紀州藩 (現在の和歌山県) で用いられていた一升枰。

ガラスと磁器の枰 (昭和時代)  
ガラスと磁器で作られた枰。いわゆる計量カップ。



「量」は、かさをはかる道具、枰やビーカー、計量カップなど。

けんち枰と液用枰 (大正時代)

左のけんち枰は小魚や貝を量るためのもので、底と側面に水抜き穴がある。右の枰は中の液体の分量がガラス窓から見えるもの。



# 衡

「衡」は、質量をはかる道具、上皿天秤や桿秤など。



秤の教材 (昭和時代)  
学習教材として作られた秤。簡単に分解・組み立てが可能。

両替高で用いられた天秤。一方の皿に分銅をのせて量る。



両替天秤 (江戸時代)

下皿式桿秤 (大正時代)  
郵便局で郵便物の質量を量るのに用いられていた秤。



## 大阪府立弥生文化博物館

開館時間：午前9時30分～午後5時 (入館は午後4時30分まで)  
休館日：毎週月曜日  
入館料：一般400 [320] 円、65歳以上・高大生300 [240] 円  
※ [ ] 内は20名様以上の団体料金  
交通：JR阪和線「信太山」駅下車西へ約600m  
南海本線「松ノ浜」駅下車南東へ約1,500m  
国道26号線「池上町」交差点南西角  
駐車場：普通車80台、大型バス7台 (いずれも無料)  
所在地：〒594-0083 大阪府和泉市池上町443  
TEL.0725-46-2162 FAX.0725-46-2165



## 秤乃館

開館時間：午前9時30分～午後5時  
休館日：毎週月曜日と年末・年始 (12月28日～1月5日)  
交通：電車では近鉄富田駅から三岐鉄道に乗り換え、保々駅下車徒歩15分。車では東名阪自動車道四日市東ICで下り10分  
所在地：〒512-1304  
三重県四日市市中野町1163  
TEL.059-339-0936

